

夕刊 陽田川へり 行發日六十月十

九月十日 午後三時頃、部屋の中に所へ行つて濁つた水や、對

あゝの娘 十月十七日 堀川夜討(文治五)

中秋對月 珠雲 小野務平

高橋是清 (145) 松浦泉三郎作

微笑の眸 笹野 純

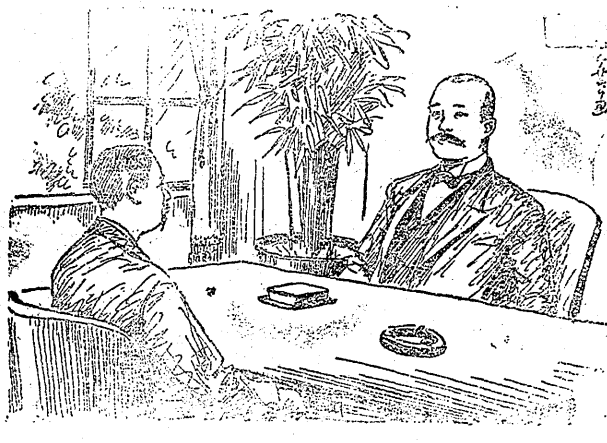
一般貨物運搬 迅速低廉に御取扱ひ致します。

前田醫院 院長 前田 誠

三井吳服店 平町・電三八・二八四

郡山腦病院 郡山市外大槻村針生

吉田眼科醫院 平町紺屋町 電話六八番



見(一、八三)△作曲家來なかつたが、兎に角、兩勤の御沙汰を賜はるやう御と傳へてみい

「さうか」 山縣侯は遂一聴き終ると 諸の旨を答へた

開店廿週年紀念賣出し中 吳服高級品陳列會

謝恩大奉仕 開店廿週年紀念賣出し

上田醫院 入院隨意(自炊の便あり)

吉田眼科醫院 平町紺屋町 電話六八番

